



2022

山梨大学 教育学部

山梨大学 教育学部は、人間の生涯発達を視野に収め、教育に対する情熱と課題を解決する高い実践力を備え、豊かな人間生活の構築に寄与する教育人の養成を目指します。



UNIVERSITY
OF
YAMANASHI



学校教育課程

教師になろう！

そのために必要とされる本当の学びが、ここにあります。

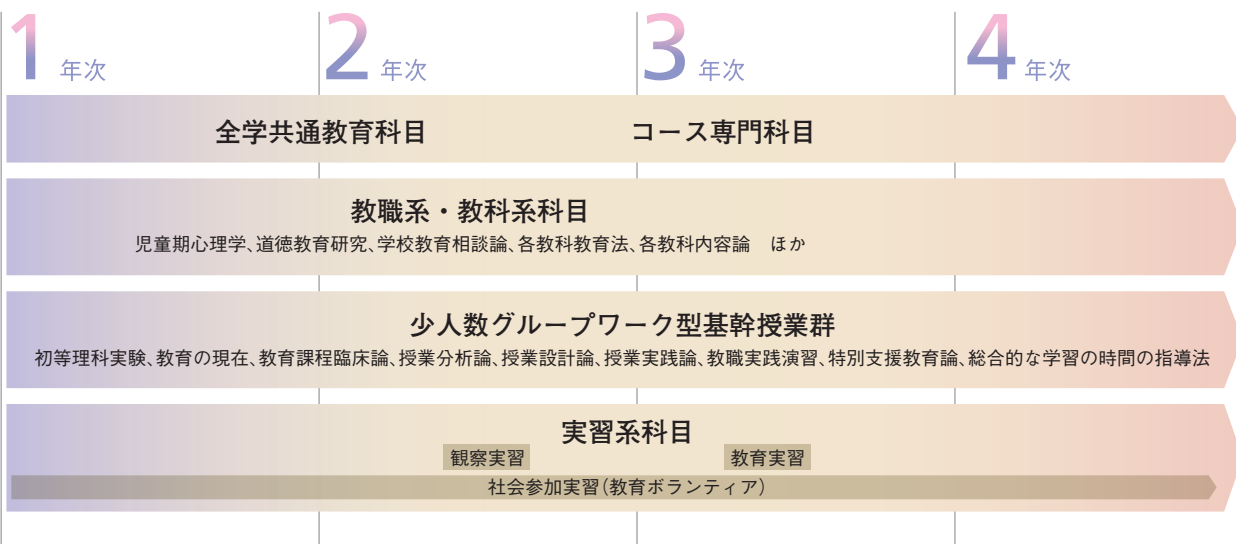
「なぜ」「どうして」と問うことから学びは始まります。

学校教育課程の授業は、「なぜ」「どうして」という問いと、

発見にあふれています。

学生(教えられる人)から**教育者(教える人)**へ

実践的なカリキュラムにより、学生から教育者へと、
一つ一つ段階を踏みながら、ゆっくり養成していきます。



学生

教育者

少人数授業

様々な学問分野の教員が揃っており、豊富な専門科目を提供しています。



日下部 凌さん (写真 右前列男性)
神奈川県立市ヶ尾高等学校卒

教育学部の教員と
学生の比率は、
1 対 1.4

専門科目は
少人数

Q1. あなたの受講している少人数授業の科目名、及び受講者人数は？

A1. 地理の専門科目で、先生方を含め8名で受講しています。

Q2. 少人数授業の様子は？(一般の授業と比べての違いなど)

A2. 1年を通して、同じメンバーで授業を行うため、気兼ねなく意見を出し合うことができる雰囲気です。

Q3. 少人数授業を受講してみて良いところを教えてください。

A3. 一人ひとりに発表の機会があり、その発表に対して先生から意見をいただきながら、学生同士で議論することができる点です。

教育ボランティア

教育の現場に触れて学びを深めることができます。



湯山琢真さん
静岡県立御殿場高等学校卒

大学の単位としても
認定される、
**先進的な
取り組み**

入学後すぐに現場の
**リアリティを
体験**

Q2. 教育ボランティアでは主にどのようなことをしていますか？

A2. 主に、クラスの補助の内容としては、授業中に問題につまずいている児童に対して、個人的に教えたり、授業準備や丸つけといった先生の仕事の手伝いもしたりしています。また、清掃の時間や委員会活動等で児童が自分の仕事ができるように指導することもあるので、常に児童のために何ができるかを考えて私は取り組んでいます。

Q3. 教育ボランティアに参加してみて良かったことを教えてください。

A3. 教育現場で実際にボランティアとして参加することで、自分の課題や目標が明確にできることです。児童と関わる中で、言葉掛け一つでもその子にとっては、とても重要な場面になります。他の先生方の考え方や行動から沢山学び、それを活かして、児童と関わってきました。そこから、自分の中での目標となる教師像をつくることができ、教育実習においてもボランティアの経験を活かして実習することができました。ボランティアを通して、今後、教員として現場に立ちたいという思いがより一層強くなりました。

Q1. あなたの参加している教育ボランティアのボランティア名、及び参加人数は？ また、ボランティアの様子は？

A1. 私が参加している教育ボランティアは、甲府市教育委員会との連携によるもので、私は甲府市立新紺屋小学校での教育支援に参加しています。このボランティアに参加している山梨大生は、7名おります。ボランティアでは児童に寄り添い、児童の声を直接聞くことや、現場の先生から物事の見え方や教育観について話を聞くことができます。また、運動会などの学校行事の準備や当日の運営にも携わることができました。

1 年次

- 1年次には、教職に関する科目だけでなく、全学共通の教育科目によって大学で勉強するための基礎や語学などを学びます。
- さらに下記の4分野にわたる教養教育科目から受講する講義を選択し、知識や視野を広げます。

人文科学分野

・日本古代の政治と文化・考古学について・ヨーロッパ中世の諸相・山梨大学から見る大学の歴史と現在・小説における(他者)の問題・日本服飾史・ストア派の倫理思想・彫刻表現・ピアノを弾こう・東洋音楽鑑賞 ほか

自然科学分野

・地球科学の未解決問題・家庭の中のエレクトロニクス・ワインと宝石・水圏植物の生物学・自然災害と都市防災・生命科学と社会・光る分子の科学・数学的に考えると・半導体プロセス工学・物理パズルで親しむ身近な自然現象 ほか

社会科学分野

・経済学のみで見る・日本国憲法・山梨学・教育問題から見た現代社会・子どもとジェンダー・人間理解の心理学・災害支援・ボランティアとサービスマーケティング・現代政治の 이슈・住まいの地方性 ほか

健康科学分野

・こころと体の障害と支援・頭と身体の運動学・依存の科学・大学生活のためのセルフマネジメント・社会における看護と介護・球技スポーツの魅力・余暇社会の身体活動・食物科学入門・臨床心理学を学ぶ ほか

各コース募集人員

幼小発達教育コース		18人	山梨県小学校教員養成特別プログラム 12人
障害児教育コース		18人	
言語教育コース	国語教育系	13人	
	英語教育系		
生活社会教育コース	社会科教育系	20人	
	家政教育系		
科学教育コース	数学教育系	26人	
	理科教育系		
	技術教育系		
芸術身体教育コース	音楽教育系	18人	
	美術教育系		
	保健体育系		
合計		125人	

各コースで取得する免許を自由に選べます。
(1年次7月に選択)

小学校を中心に幼稚園から中学校、高校、特別支援学校までいろいろな免許がとれます。

2 年次

観察実習

教育実習(3年次)へのゆるやかな導入

- 先輩の教育実習の様子を観察して、翌年行う自身の教育実習のイメージをつかみます。
- 学校現場の活動を、各自の専門分野の観点で観察します。
- 事前に観察のポイントを押さえ、観察では様々な気づきを記録します。
- 事後には授業研究会に参加し、自身の課題意識を高めます。



3

年次

教育実習



古屋 優香さん (写真左)
山梨県立日川高等学校卒

斎藤 智子さん (写真右)
愛知県立蒲郡東高等学校卒

Q1. (斎藤) あなたは教育実習で、いつ、どの学校に行きましたか？

A1. (古屋) 6月3日から甲府市立舞鶴小学校に3週間、9月3日から山梨大学教育学部附属幼稚園に3週間実習に行きました。どちらの学校も熱心にご指導してくださる先生と、元気いっぱいの子どもたちに囲まれ、恵まれた環境で充実した教育実習をすることができました。

Q2. (古屋) 教育実習では、主にどのようなことをしましたか？

A2. (斎藤) 1週目は先生方の授業を観察し子ども理解に努め、2週目から実際に教壇に立って授業を行いました。教師として子どもたちと過ごし、教育実習だからこそできる貴重な体験をしました。また、毎日授業や子どもたちの様子などについての振り返りをして、より良い授業ができるように指導案や教具等の準備を行いました。

Q3. (斎藤) 教育実習の準備としてどのようなことをしましたか？

A3. (古屋) 小学校実習は、担当する授業の教材研究をして指導案を考えました。幼稚園実習は、読み聞かせやパネルシアター、ピアノの練習をしました。

Q4. (古屋) 教育実習をしてよかったこと、また、受講する前と後とで、あなたの気持ちに変化はありますか？

A4. (斎藤) 実際に教師として授業をしたり、生活をしたりする中では苦労もありましたが、子どもたちの笑顔や頑張りを間近で見られる喜びを感じました。教育実習を通して教師になりたいという気持ちが強くなりました。



教職支援室



就職支援室：集団討論の指導の様子

【先輩からの声】

- 指導がとても丁寧でわかりやすく、また継続的にみてもらったので自分の力の伸びを実感できました。
- 先生方のアドバイスや励ましのおかげで、教師になりたいという気持ちが強くなりました。

教職支援室は、教員をめざす学生のために
教員就職を手厚くサポートしています！

- 1年次から進路に関する個人面談を行い、一人ひとりに進路の聞き取りを行っています。
- 学校等での教育ボランティア活動を企画し、学生が子どもと接し、子どもへの理解を深める機会を作っています。
- 教員採用試験対策講座や個別指導を高頻度で行い、教員採用試験合格をサポートしています。

教職支援室における
個別指導(令和2年度)

総指導回数 **1931回**

÷

指導人数：116人

1人あたりの回数

16.1回

4 年次 卒業研究



1



3



4



2



5

- 1 理科教育系：絶滅危惧紅藻オオイシソウの世界最大級の大型個体を昭和町の河川で発見してご満悦の学生。
- 2 美術教育系：恵まれた環境で絵画制作をする学生たち。
- 3 家政教育系：日本の"衣"を探求する。
- 4 音楽教育系：作品発表(打楽器とサクソフォン四重奏)で打楽器を自演する作曲ゼミ生。卒業演奏会では、4年間の研鑽の成果が華々しく披露されます。
- 5 技術教育系：未知な材料の特性を測定中。

CAMPUS LIFE



異文化交流(国際交流会における日本文化体験)



大学祭(仮装パレードの様子)



新入生合宿研修(教育学部での学びの紹介の様子)

卒業生の活躍

関東・東海地方を中心に、全国各地へ教員を輩出しています。



小澤 脩人さん
甲府市立玉諸小学校
(取材当時)

山梨

高校生へのメッセージ

高校生活3年間は、本当にあっという間だと思います。勉強や部活動、友人と過ごす「今」の時間を大切に、たくさん楽しんでほしいです。その中で、「自分はこれだけは絶対にやる」という目標を決めて、それを達成できるように全力で頑張ってほしいと思います。

教員としての近況

明るく、元気いっぱいな4年生の子どもたちと、充実した毎日を過ごしています。授業や教材を工夫したり、子どもたちと一緒に遊んだりすることはとても楽しいです。これからも子どもたちと共に、私自身も教師として成長していきたいと思っています。



笹瀬 里佳子さん
なかの幼稚園
(取材当時)

東京

高校生へのメッセージ

皆さんが思い描く夢や理想に満ちた大学生活を自分のものにして、楽しい日々を過ごしてください。また、大学時代は時間がたっぷりあります。今までの自分と向き合い、これからの自分を考える時間を持って欲しいなと思います。

教員としての近況

毎日、子どもたちと楽しく過ごしています。もちろん、大変なことも嫌だともありますが。それでも毎日頑張ることができているのは、自分が選んで就いた職業だからだと思っています。これからも、学びの多い毎日を子どもたちと楽しんでいきたいです。



渡邊 勇太さん
長野県中野市立南宮中学校
(取材当時)

長野

高校生へのメッセージ

いま夢中になれることに全力で取り組むこと。自分のやりたい・やってみようという気持ちを大切に、いろんなことにチャレンジしてみてください。そこで感じたことは、必ず自分を成長させてくれると思います。

教員としての近況

子どもと向き合うことは自分自身と向き合うこと。失敗したり、悩んだりすることもあります。たくさんの先生方や子どもたちに支えられて、充実した毎日を過ごしています。



越川 彩さん
山梨県立わかば支援学校
(取材当時)

山梨

高校生へのメッセージ

進路や受験勉強と向き合う時間は辛くもありますが、自分の人生にとって大切な時間だと思っています。先生、友だち、家族…支えてくれる人がいることを忘れずに、夢に向かって頑張ってください！

教員としての近況

小学部4年生の担任をしています。毎日子どもたちから多くの事を学ばせてもらっています。特別支援学校は1クラスの人数が少ないので、一人ひとりと深く関わることができ、子どもたちの小さな成長も大きな喜びです。

教員就職数とその他の進路

地域別教員就職数

		令和元年度	令和2年度
東北	青森・岩手・宮城・福島	0人	2人
関東	茨城	1人	1人
	栃木	1人	3人
	群馬	1人	1人
	埼玉	1人	1人
	千葉	1人	2人
	東京	3人	4人
	神奈川	4人	9人

山梨		令和元年度	令和2年度
山梨	山梨	35人	32人
中部	長野	8人	5人
	静岡	4人	8人
	愛知	1人	4人
近畿	岐阜・新潟・富山・石川・福井	2人	4人
	三重	1人	0人
四国	愛媛	0人	1人
	徳島	0人	1人

校種別教員就職数 ()内は期間採用者数

	令和元年度	令和2年度
幼稚園		3人
小学校	38(7)人	42(9)人
中学校	14(1)人	20(3)人
高等学校	3(2)人	5(3)人
特別支援学校	8人	8(1)人
企業	16人	14人
公務員	15人	12人
保育士	6人	7人
進学	15人	18人

その他の進路(令和2年度)

企業法人等	足利銀行、浜松信用金庫、days、ぎょうせい、鈴茶、極東電子台、グローバルハウス、MAXISエデュケーション、さなる、第一生命情報システム、太田貿易、東京光の家、大明保育所、第二そだち保育園、かほる保育園、日暮里保育園 など
公務員	山梨県、甲府市、山梨市、甲州市、豊橋市、箕輪町 など
進学	山梨大学教職大学院、山梨大学特別支援教育特別専攻科、山梨大学大学院医工農学総合教育部(工学専攻)、筑波大学大学院、横浜国立大学大学院、一橋大学社会学研究科 など

入試情報

山梨大学 教育学部の入試が大きく変わっています。

1 推薦入試のチャンスが大幅に広がりました！

- 推薦入試の募集定員が大幅に増えました。
従来の19名から44名に増加！
- 教科別推薦入試の募集単位が教科ごとになりました。
12のコース・系ごとの募集へ(募集定員30名)
- 新しい推薦入試枠ができました。(募集定員12名)
「山梨県の小学校教員志望者推薦入試」ができました。
山梨県の小学校教員としての素養をもった教員の養成を目的としています。
本入試は、各高校から2名まで応募できます。
- 専門・総合学科推薦入試(技術教育系・家政教育系)
従来の技術教育系に加えて、家政教育系の募集も始まりました。

推薦入試の
チャンス、
大幅拡大!!

各高校から推薦できる
志願者数が
大幅に
増えました。

各高校から
最大16名
(従来は6名)まで
推薦可能です!

2 前期入試の試験科目の変更

- 全コースで集団面接を実施します。
- 個別学力検査の教科・科目数を変更しました。
(幼小発達教育コース・生活社会教育コース)



国立大学法人 山梨大学 教育学部

〒400-8510 山梨県甲府市武田4丁目4番37号
TEL.055-220-8103 (広報担当)
<https://www.edu.yamanashi.ac.jp>

